

出産育児一時金を「委任払い制度」に

公明党津山市議員 川端恵美子



質問 ↓ 出産育児一時金が十月から現行の三十万円から三十五万円に増額される。現行の支給方法は本人が病院退院時に一時、立て替え払いをして、後に申請書を出して三十万円を受け

取るという「償還払い方式」だった。「立て替え払いは負担が重い。何とかならないか」と多くの声があった。社会保険では十月一日から三十五万円を超える部分だけの支払いとなる「委任払い方式」となる。津山市国民健康保険でも立て替え払いがいらない「委任払い方式」にならないか。

答弁 ↓ 出産育児一時金の「委任払い制度」は、要綱等の整備、医療機関との調整を行い、今年度中を目指して一日も早い実施に向けて努力する。出産時の負担軽減を図り、安心して出産できる環境づくりを行いたい。

少人数学級制度の適用を

日本共産党津山市議員 美見みち子



質問 ↓ 市内の小学校では、十六クラスが三十六人以上の学級だ。中学校に適用している県の少人数学級制度を小学校にも適用するよう声を上げて欲

しい。また、それまでは、市単独で一〜三学年まで、三十五人学級の実現を図るべきだ。

答弁 ↓ 市単独で三十五人学級を実現するのは、制度面や財政面等々で多くの課題があり、難しい。県教育委員会にその実施を働きかけたい。

質問 ↓ 近年、中世山城の魅力が見直されている。岩屋城(県指定)の登山途中の休憩所が荒れていた。ゆっくり腰を下ろせるように整備できないか。

答弁 ↓ 破れたシートの除去も含めて地元保存会と協議して改善に向けて検討したい。

耐震テストと施設の安全対策を急げ

津山再生クラブ 権田直良



質問 ↓ 県支援二十億円の未解決問題をどうするか。「学校の施設は安全か」耐震テスト五校実施したが、政府の強い指導が示されてから十年遅れの実施である。全校に広げてこそ危機

管理対策が実のあるものになるはずだ。先行取得した塩漬け用地、これにかかる大幅な金利を考えると一刻も早い対応が急務。財政再建こそ最重要課題である。

答弁 ↓ 市長に就任して最初に決断した仕事は学校の耐震診断。小学校五校実施、これを契機に財源対策として公募債を考えている。市民と共に進める重要性をかみしめたい。現状では貧困な予算であることは自覚せざるを得ない。アールネの県支援二十億円の問題は市の事務手続きは進められていたが、県議会は承認したものではない。

津山市における道德教育の現況は

津山新星会議 竹内邦彦



質問 ↓ 道德教育に対する教育長の見解と津山市における道德教育の現況はどうか。通学区域弾力化による学区外児童の受け入れ決定はどこがするのか。ごみ処理施設適地選定委員会が決定した候補地に可及的速やかに建設を

推進して頂きたい。市長の決意は。建設候補地として未利用の公有地を考えて頂きたい。また、産廃処理場を津山市が建設し運営してはどうか。

答弁 ↓ 道德教育充実は非常に大切であると認識し、時間数確保や指導方法の工夫を試みる。学区外児童受け入れ決定は教育委員会が行う。候補地決定後、地元協議、用地取得を得て環境アセスに着手、稼動まで六年半程度かかることを認識している。地元の理解が得られれば公有地や企業所有地も対象。一番に一般廃棄物処理が緊急課題である。

◎ 後援会が、花環、香典、祝儀などを出すと処罰されます。